

## 近畿大学医学部(推薦) 英語

2019年11月17日実施

I	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	ア	ウ	エ	ア	イ	エ	ア	イ	ウ	イ
II	11	12	13	14	15	16	17	18		
	エ	ウ	エ	エ	イ	ウ	ア	イ		
III	19	20	21	22	23	24	25	26		
	イ	エ	イ	ウ	ア	オ	エ	ア		
IV	27	28	29	30	31	32	33	34		
	ア	ウ	イ	ウ	エ	ア	エ	イ		
V	35	36	37	38	39	40	41	42		
	ウ	ウ	エ	イ	イ	ウ	イ	ア		

### I 文法・語法

- (1) (ア) be banished to solitary confinement 「独房に追いやられる」
- (2) (ウ) avert one's gaze from ~ 「～から目をそらす」
- (3) (エ) pious 「信心深い、敬虔な」
- (4) (ア) feat 「芸当、離れ業、業績」
- (5) (イ) sermon 「(キリスト教の教会で行われる) 説教」
- (6) (エ) be decomposed into ~ 「分解されて～になる」
- (7) (ア) compile a list 「リストを作成する」
- (8) (イ) clear up ~ 「～を明らかにする、解決する」
- (9) (ウ) on the pretext of ~ 「～を口実にして」
- (10) (イ) inhale ~ 「～を吸い込む」

### II 正文選択

- (11) (エ) Most adults do their best cognitive work in the late morning.
- (12) (ウ) There is a danger in setting our personal goals too high.
- (13) (エ) Some people take advantage of his good nature and force their work on him.
- (14) (エ) Drinking a big glass of milk as soon as I wake up is a great way to reenergize myself.
- (15) (イ) Instead of multitasking, you had better finish your jobs one after another in order of priority.
- (16) (ウ) Eradicating poverty in all its forms and dimensions is an indispensable requirement for sustainable development.
- (17) (ア) It is said that you cannot have gender equality if education is not provided to all.
- (18) (イ) Many more efforts are needed to solve different, persistent and emerging environmental problems.

## III

## 語句整序

- (19) (イ) (Trevor decided to) freeze (the) surplus chili (for next week's) potluck party(.)  
 (20) (エ) (The) extenuating circumstance (of Kevin's illness) caused (the teacher to) excuse (his) lateness(.)  
 (21) (イ) (The convention center was the) site for (our conference) on sight impairment(.)  
 (22) (ウ) (The) cat (burglar) took (the) ring (by) stealth(, slipping it from the sleeping woman's) finger(.)  
 (23) (ア) (I was surprised to hear that) over (ten people were nominated) from all corners of (the globe.)  
 (24) (オ) (Debbie will only) accept something of comparable value (for her ticket to the concert.)  
 (25) (エ) (The teacher suggested the) combative (student) channel (his) aggression into boxing(.)  
 (26) (ア) (Patricia's) submissive attitude annoyed (her) boss(, who preferred an assistant with more) backbone(.)

## IV

## 空所補充

- (27) (ア) an important nutrient for both plants and animals 「植物と動物の両方にとっての重要な栄養素」  
 (28) (ウ) excrete it into the waters where they lounge 「自らが横たわる水中へとケイ素を排泄する」  
 (29) (イ) Kenya's Mara River, a hippo hangout 「カバの住処であるケニアのマラ川」  
 (30) (ウ) isotopes—versions of the element with different masses 「同位体、つまり異なる質量を持つ元素」  
 (31) (エ) act as fingerprints for the different sources of silicon 「出所の異なるケイ素の識別特徴としての役割を果たす」  
 (32) (ア) a hippo lingers in the water 「カバは水中をのろのろ歩く」  
 (33) (エ) the team estimates 「そのチームは見積もっている」  
 (34) (イ) cause a cascade of food shortages 「次々と食糧不足を引き起こす」

## V

## 長文総合

- (35) (ウ) 空所(35)を含む文の前半は「ヒトは今や明かりと暖かさ、そして～の当てにできる源を手にしたのだ」とあり、火を道具として使えるようになった結果として可能になった内容を推測すると(ウ)に絞り込めるだろう。
- (36) (ウ) 下線部(36)の内容を問う問題。「さらに、いったん鎮火すると、冒険心をもった石器時代のヒトは煙の立つ焼け跡を探索して焦げた動物、木の実、ジャガイモを手に入れることができた」とあるので、(ウ)に絞り込めるだろう。
- (37) (エ) 直前の文で「小麦や米やジャガイモのような、加工されていない形ではヒトが消化できない食物は、調理のおかげで我々の主食になったのだ」とあり、それが食物の「化学」的側面を表すことから、(37a)は **chemistry** となり、直後の文で「調理は食物にはびこる細菌や寄生虫を殺した」とあり、それが食物の「生物学」的側面を表すことから、(37b)は **biology** となる。
- (38) (イ) 下線部(38)の内容を問う問題。「ヒトは、調理された場合のほうが、果物やナッツや昆虫や死肉のような古くからの好物を嚙んだり消化したりするのにはるかに苦労しなかった」とあるので、(イ)に絞り込めるだろう。
- (39) (イ) (イ)のおおよその意味は「食料を加熱調理することで、歯は小さく、腸は短く、脳は大きくなる」となり、第3段落の内容に適合する。
- (40) (ウ) (ウ)のおおよその意味は「ヒトは生存のためにもっぱら身体的な強さに頼る唯一の動物というわけではない」となるが、これは第4段落第1、2文の内容に適合しない。第1文では火の使用によりヒトと動物の間に大きな差が生まれたと述べられ、第2文では動物は身体的条件に左右されるものと述べられていることから、ヒトは生存のために身体的な強さに頼る生き物ではないことがわかる。
- (41) (イ) 下線部(41)の内容を問う問題。「火を飼いならすことは、その後に起こることの前触れであった」という1文から推測できるのは、(イ)「火を制御できるようになったことは、ヒトが自分に都合の良い環境を作り上げるために自然を操作することの出発点であった」である。

(42)(ア) (ア)のおおよその意味は「ヒトの脳が大きくなり腸が短くなったのは、火を制御できるようになったことの結果であろう」であり、第3段落の内容に適合する。

## 講評

形式： 昨年度入試、及び推薦と全く同様の形式・内容

内容：

- Ⅰ [文法・語法] (やや難) 例年通り語彙レベルは高いが、まじめに覚えてきた生徒であれば、例年のような見たこともない単語は減り、何とか取り組める問題である。
- Ⅱ [正文選択] (やや難) 文法・語法的な間違いを含む選択肢もあって消去はできるが、難解な単語や熟語などを用いている文が多いせいで、正文の見極めは難しい。
- Ⅲ [語句整序] (やや難) 例年に比してやや難化。受験生には馴染みのない語のつながりが多い。ただし完全な文を作れなくとも、必要な品詞を考えることで正解にたどりつけるものもある。
- Ⅳ [空所補充] (標準) 「生態系のケイ素循環におけるカバの役割」について。文脈をふまえれば正解できる問題が多いが、一部選びにくいものも含まれる。
- Ⅴ [長文総合] (やや易) 「ヒトによる火の制御」について。内容を理解するのはさほど難しくなく、設問も素直で、高得点を望める。

大問Ⅰ、Ⅴはやや易化したが、大問Ⅲはやや難化しており、全体としては昨年並み。大問Ⅱの出来で差がつくだろう。目標は65%。

本解答速報の内容に関するお問合せはメビオ ☎0120-146-156まで

☎ 03-3370-0410

受付時間 8～20時 土日祝可  
<https://yms.ne.jp/>  
 東京都渋谷区代々木 1-37-14



☎ 0120-146-156

携帯からOK 受付時間 9～21時 土日祝可  
<https://www.mebio.co.jp/>  
 大阪市中央区石町 2-3-12 ベルヴォア天満橋